

～職業紹介事業の実績(5月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

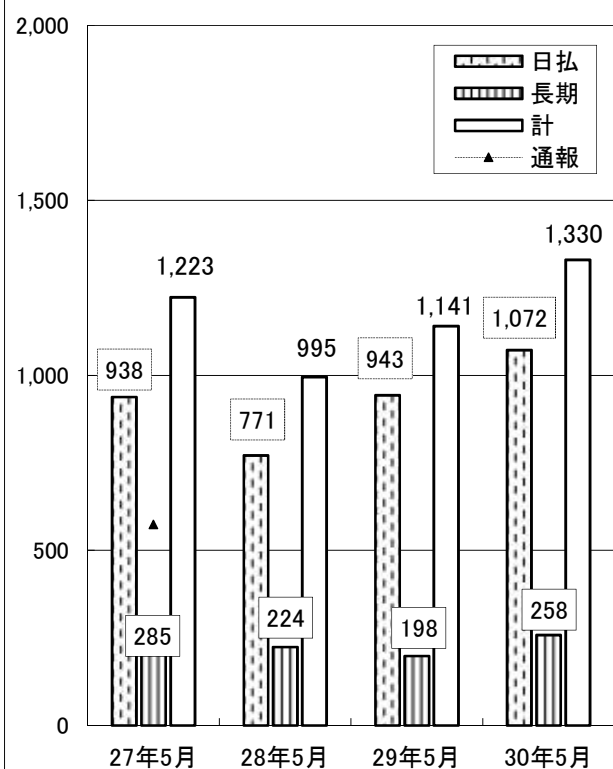
平成30年5月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は1,130件（前年同月1,141件）、189件の増加（16.6%）であった。

窓口紹介件数は1,127件（前年同月979件）、148件の増加（15.1%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比64件の増加（7.2%）、長期は84件の増加（87.5%）であった。

図1 窓口求人件数の同月比較

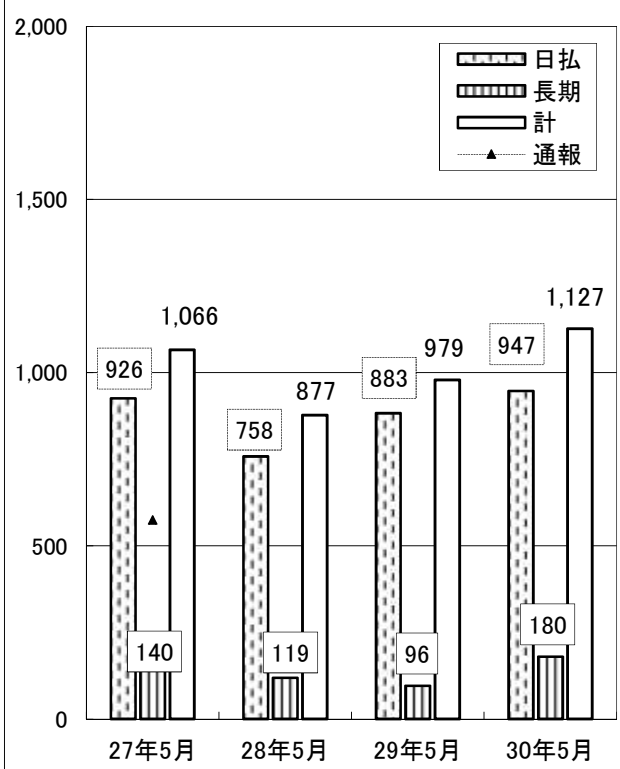


窓口求人	27年5月	28年5月	29年5月	30年5月	前年比	増減率(%)
日払	938	771	943	1,072	129	13.7
長期	285	224	198	258	60	30.3
計	1,223	995	1,141	1,330	189	16.6

(参考)

通報	574					
求人総数	1,797					

図2 窓口紹介件数の同月比較



窓口紹介	27年5月	28年5月	29年5月	30年5月	前年比	増減率(%)
日払	926	758	883	947	64	7.2
長期	140	119	96	180	84	87.5
計	1,066	877	979	1,127	148	15.1

(参考)

通報	574					
紹介総数	1,640					

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）

*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数であるが、「通平成27年12月末をもって廃止した。

(2) 紹介区分別

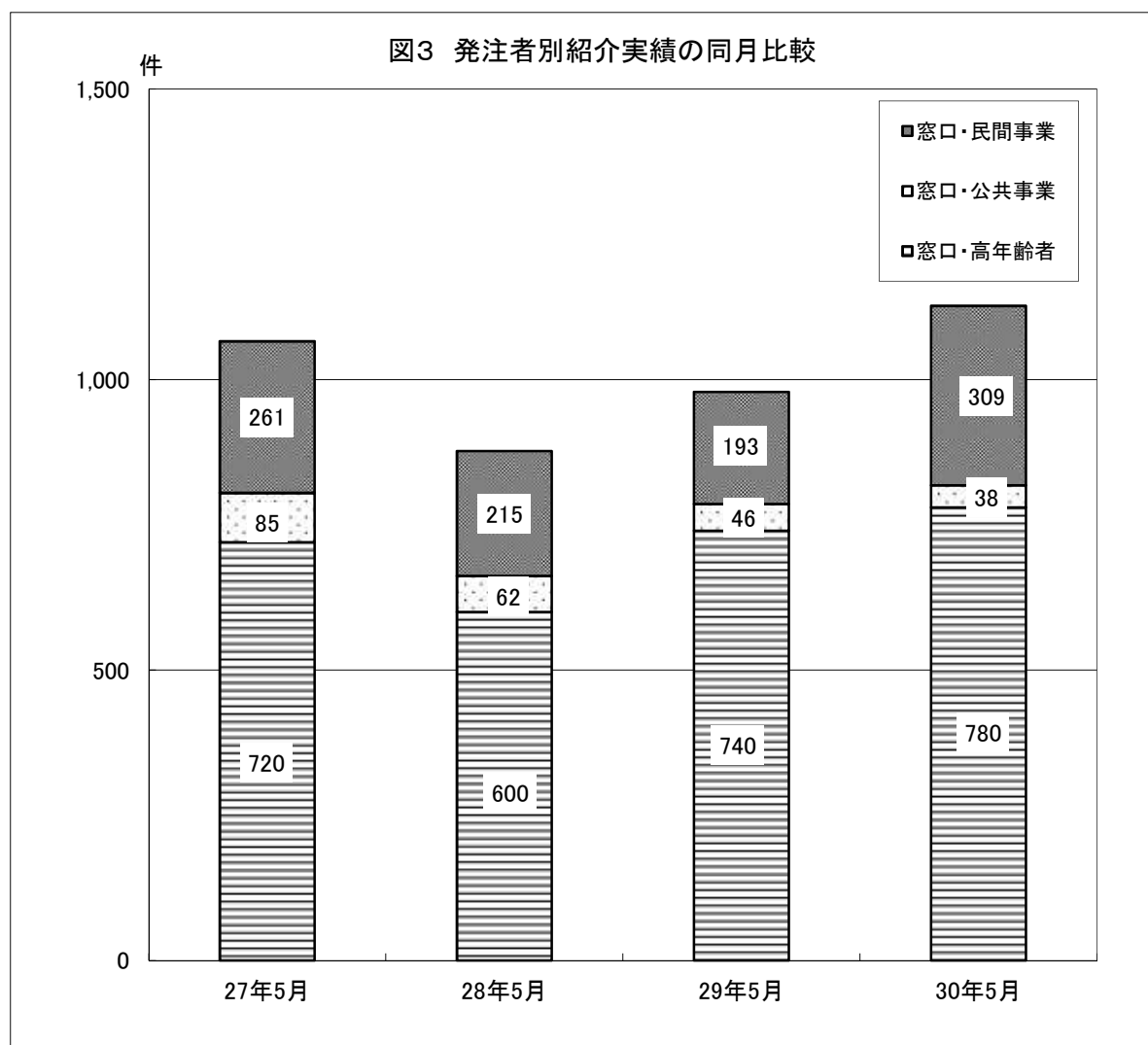
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は116件の増加（前年同月比60.1%、日払は26件の増加、長期は90件の増加）
- ②「公共事業」は8件の減少（前年同月比△17.4%）
- ③「高齢者特別就労」は40件の増加（前年同月比5.4%）

窓口計では、148件の増加（前年同月比15.1%）となった。



	27年5月	28年5月	29年5月	30年5月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	261	215	193	309	116	60.1
窓口・公共事業	85	62	46	38	△8	△17.4
窓口・高齢者	720	600	740	780	40	5.4
窓口計	1,066	877	979	1,127	148	15.1

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。平成30年5月の紹介実員数（＝窓口計）は図4のとおり953人であった。（前年同月887人）

民間事業では、日払の紹介実員数は129人（前年同月103人）と長期は6人（前年同月3人）であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、6.4人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		29年5月	30年5月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	106	135	29	27.4
	公共事業	41	38	△3	△7.3
	高年齢者特別就労	740	780	40	5.4
紹介実員数(窓口計)		887	953	66	7.4

～生活相談・応急援護事業の実績(5月)～

(1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

平成30年5月の相談受付件数（＝相談数（計））は図5のとおり231件で、29年5月に比べ91件の減少（△5.1件/1日平均）となり、101か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は10件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		29年5月	30年5月	増減数	増減率(%)	29年5月	30年5月	増減数
受付		314	221	△93	△29.6	15.7	10.5	△5.2
新規		12	10	△2	△16.7	0.6	0.5	△0.1
内 訳	医療相談	5	2	△3	△60.0	0.3	0.1	△0.2
	福祉法(生保等)	3	1	△2	△66.7	0.2	0.0	△0.2
	労働相談	21	27	6	28.6	1.1	1.3	0.2
	応急援護	180	109	△71	△39.4	9.0	5.2	△3.8
	その他相談	113	92	△21	△18.6	5.7	4.4	△1.3
相談数(計)		322	231	△91	△28.3	16.1	11.0	△5.1

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比25件の減少(△32.9%)、給食相談は28件の減少(△43.8%)、物品相談は15件の減少(△44.1%)、交通費相談は3件の減少(△50.0%)となった。

なお、5月の開所日数は、本年度は21日間、29年度は20日間、28年度は19日間、27年度は18日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

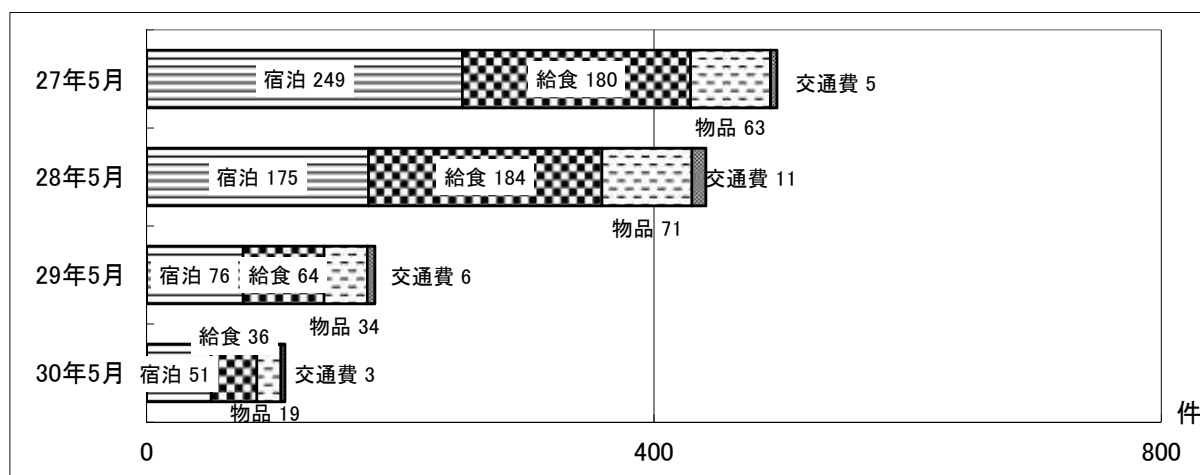


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

